

未来
ワーク
ふくしま

ふくしまぐらしを応援します!

現地活動の 交通費+宿泊費 を補助します



※ご利用にあたっての申請手順については裏面をご確認ください。

※ふくしま12市町村は上記の地域を指します。

事業概要

ふくしま12市町村[※]への移住を検討する県外在住者が訪問、現地活動を行う際の交通費と宿泊費の一部を補助します。

対象者

18歳以上かつ県外在住で、近い将来にふくしま12市町村への移住(Uターン、Iターン等)を希望または検討している方

対象となる経費

現地活動のために使用した公共交通機関および高速道路の利用料のうち、以下に掲げる(A)～(C)の合計額から補助額を算出します。

- (A) 出発地(原則として自宅)から福島県内の最初の目的地までの交通費
- (B) 福島県内の最後の目的地から帰着地(原則として自宅)までの交通費
- (C) 12市町村内における一般的な1泊2食付き(食事なしの場合等を含む)の宿泊費

●ポータルサイト「未来ワークふくしま」からご申請ください。

<https://mirai-work.life/support/transportation/>



集う、創る、伝える、ふくしまで。



福島イノベーション

お問合せ

ふくしま12市町村移住支援センター

〒979-1111 福島県双葉郡富岡町小浜553番地2(福島県富岡合同庁舎2階)

相談専用メールアドレス

ijyu-shien@fipo.or.jp

相談専用電話番号

0800-800-3305

申請手順

1



まずは計画を立てよう！

出発の10日前(土日、祝日、年末年始を除く)までに原則オンラインにて、出発前に申請。

「未来ワークふくしま」

<https://mirai-work.life/support/transportation/>



現地活動とは？

例えば、12市町村内での生活環境や事業実施などの調査、就職のための企業訪問、空き家などの住まい探しといった、移住に向けて事前に行う活動です。



訪問する場所は？

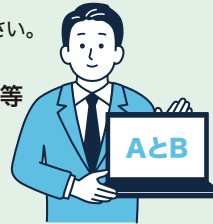
※AとBの両方を訪問してください。

A: 移住を検討している市町村の移住相談窓口等

(市町村の移住相談窓口の担当者、福島県移住コーディネーターなど)

B: 民間事業者等

(就職や就農の面接先、不動産業者、移住後に連携する人など)



2

センター職員と面談



出発日の5日前までに原則オンラインにてセンター職員と面談。

※計画内容が補助金の交付要件に合致するかを確認します。

3

さあ12市町村へ行こう！

12市町村内での現地活動を実施。



4

活動内容を報告しよう！

帰着日の10日後までに原則オンラインにて現地活動の内容を報告。

※計画どおりに現地活動が行われたか確認を行います。



5

補助金を請求しよう！

帰着日の30日後(または2月末日のいずれか早い日)までに「交付申請書兼実績報告書」および領収書などの必要書類を原則オンラインにて提出。
(1年度につきお一人様5回、5泊まで)



6

ふくしま12市町村移住支援センターから補助金を交付。(口座振込となります)



補助額

「実際にかかった往復交通費」と「基準額」(右表)を比較して、低いほうの額(千円未満切捨て)が補助額となります。

※レンタカー、タクシー、燃料に要する経費は対象外(自家用車は、高速道路利用料のみ対象となります)。
※公共交通機関を利用した場合、18歳以上の同一生計移住希望者が同行した際は、その人数分まで交付します。

●例えば・・・

例1

住所／東京都
交通手段：鉄道

補助額 8,000円
(基準額)

例2

住所／神奈川県
交通手段：自家用車

補助額 10,000円
(基準額)

例3

住所／宮城県
交通手段：高速バス等

補助額 2,000円
(実際にかかった経費)

例4

住所／大阪府
交通手段：飛行機

補助額 21,000円
(基準額)

基準額表

※抜粋

(単位：円)

出発地 (都道府県)	基準額 (補助上限額)
北海道	24,000
宮城県	3,000
埼玉県	8,000
千葉県	9,000
東京都	8,000
神奈川県	10,000
新潟県	17,000
石川県	20,000
愛知県	18,000
大阪府	21,000
京都府	20,000
広島県	25,000
福岡県	29,000
沖縄県	38,000

※宿泊費補助については1泊あたり2,500円を上限として半額(千円未満切り捨て)補助します。詳しくはHPをご確認ください。